

田尻だより

平成 18 年

2月 号

Vol. 35

次回の田尻便りは
3月発行予定!

相変わらず寒い冬で

すが、このところ降雪

が少し弱まってしまし

た。そのため、例年よ

りも南方の田んぼまで

餌を探しに行っていた

雁たちが、再び田尻の

田んぼで採食するよう

になりました。

今年の大雪は、渡り

鳥たちにとっても、は

た迷惑だったようです。

1月(4日)土、山の神神社の

どんと祭へ行きました。



どんと祭は正月送りの行事で、お正月の松飾りや年向お世話になったお守りなどを燃やします。

〔リスクマネジメント〕

先日、輸入された米

国産牛肉にBSE病原

体が蓄積しやすい特定

危険部位(脊柱)、が混

入していた問題につい

て、米国の農務次官が、

「BSEのリスクは自

動車事故よりはるかに

低い」と述べました。

このような話題は農

薬の世界でもよくあり

ます。タバコが原因で

死亡する確率(二百分

の一)に比べ、残留農

薬で死亡する確率(五

ジメントと呼びます。

生命管理という点で

は最も正しく、学べ

き考え方です。けれ

ども消費者が求めている

のはもつと倫理的な、

買うという信頼に対し

どういう形で信頼を返

してくれるのかという、

人間関係のあり方では

ないでしょうか…。

万分の一)ははるかに

低い。自分の健康を守

るには何を優先すべき

か、と問うのです。こ

御神火にあたって心身を清め、

新年の無病息災や五穀豊穡を



小正月の伝統行事です。

嫁日記

本が好きです。小説、学術書、実用書、絵本、漫画…好きなものは何でも読みます(面白くないと途中で読むのをやめちゃいますが)。

一生涯の愛読書は、ジャン・ジオノ作の「木を植えた男」。単行本に絵本にビデオまで持っています。人間は、神

の業にも似た奇跡を成し、人々の幸福と営みをもたらすことができるのか、と、凄まじい感動に襲われます。

今、はまっているのが、去年の7月に出版した「田んぼの生き物図鑑」。これはすごい。大人も子供も、読めば田んぼへ行きたくなる大変ユニークな図鑑。ぜひ皆さんにも読んで頂きたい逸品です。

朱暦 ~こめごよみ~



絵と文 / 小野寺 ひかる